

政府業務継続に関する評価等有識者会議（第8回）議事概要

1. 会議の概要

日 時：平成28年1月25日（月）15：00～17：00

場 所：中央合同庁舎第8号館5F共用A会議室

出席者：大林座長、指田委員、中林委員、丸谷委員、野口委員、吉井委員、
野田委員、辻委員、加藤政策統括官、緒方審議官、米津参事官 他

2. 議事概要（中央省庁業務継続ガイドライン改定に関する意見）

（1）被害想定について

- 最悪の状況だけでなく、複数の被害想定を作成すべきではないか。
- まずは、都心南部直下地震の被害想定でBCP、BCMを考えてみるのかよいのではないか。その後、被害シナリオが異なる訓練の積み重ねを通じて、業務継続力を向上させていけばよいのではないか。

（2）訓練について

- 訓練の前に教育が必要ではないか。重要なことは訓練報告書を出させ、記録を残すことが重要ではないか。
- 2年という異動期間を考えると、着任直後に訓練をやるべきではないか。
- 中長期的な教育訓練の計画を立てるべきではないか。意識の醸成に合わせて、訓練のバリエーションを上げていくべきではないか。
- 実施した訓練だけでなく、実施できていない訓練を把握しておくことも重要ではないか。
- 誰が受けるべき訓練かを明確にし、トップマネジメントの観点から大臣等が参加することを定めるべきではないか。
- 訓練事例を整理すべきではないか。

以上